

西洋人の日本観 II

シーボルトの図書コレクションより

Der europäische Blick auf Japan II

Aus Siebold Büchersammlung

2008年3/11(火)~30(日)

奈良県立図書情報館

2階メインエントランスホール

休館日:月曜日、3/28(金)休館

開館時間:午前9時~午後8時

主催 奈良県立図書情報館
社団法人 OAGドイツ東洋文化研究協会

後援 ドイツ連邦共和国総領事館

記念講演

日時:2008年3月16日(日)、14:00~16:00(開場13:00)

演題:「シーボルトの蔵書にみる江戸期の日本」

講師:ヴォルフガング・ミヒェル(Wolfgang MICHEL)

九州大学大学院教授

定員:200名(申込み先着順)、無料、日本語による講演

申込み方法:「西洋人の日本観記念講演会申込み」と明記の上、①郵便番号・住所②氏名

③連絡先電話番号を記入し、メール・FAX、または往復はがきにてお申し込み下さい。

※FAXでお申し込みの場合:FAX番号も記入 ※往復はがきでお申し込みの場合:返信に送付先の郵便番号・住所・氏名を記入

申込み・お問い合わせ

奈良県立図書情報館

〒630-8135奈良市大安寺西1丁目1000番地

<http://www.library.pref.nara.jp/>

TEL 0742-34-2111(代表) FAX 0742-34-2777

申込み
メールアドレス koen@library.pref.nara.jp

図書館から
文化力
POWER OF CULTURE



ドイツ東洋文化研究協会



奈良県立図書情報館
Nara Prefectural Library
& Information Center

西洋人の日本観 II

シーボルトの図書コレクションより

Der europäische Blick auf Japan II
-Aus Siebold Büchersammlung

出島商館医を務めながら日本の総括的な研究を委任された医師・博物学者フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト(1796-1866)は来日にあたり、それまでの日本研究の著書のみならず、シベリアから南米にまで及ぶ、歴史・地理、自然科学、言語学、旅行記など多岐にわたる書籍を持参してきました。これらの本は日本滞在中の調査の際にも、また、その後の収集品の整理分析や研究成果をまとめる際にも、彼の最も重要な参考資料でした。本展示会は、シーボルト旧蔵の一連の図書を通じて、彼の日本研究の土台を追究する傍ら、18・19世紀のヨーロッパ人の日本観の諸要素を紹介します。



1



2



3



4



5



6

1 探検旅行記・地理学など

『オランダ東インド領の首都バタヴィア』
アムステルダム、1782年刊(オランダ語)

Batavia de Hoofdstad van Neêrlands O. Indiën, in derzelver gelegenheid, opkomst, voortreffelyke gebouwen, hooge en laage regeering, geschiedenissen, kerksaaken, koophandel, zeden, luchtsgesteldheid, ziekten, dieren en gewassen, beschreeven. Amsterdam, Petrus Conradi / Harlingen, Volkert van der Plaats, 1782.

4 言語学

J・クラップロート
『ベルリン王立図書館蔵の中国語及び満州語の書籍と手稿』
パリ、1822年刊(ドイツ語)

Verzeichniss der chinesischen und mandschuischen Bücher und Handschriften der Königlichen Bibliothek zu Berlin verfasst von Julius Klaproth. Hrsg. auf Befehl S. Maj. des Königs von Preussen. Paris, Königliche Druckerei, 1822.

2 医学

カール・グスタフ・カルス【比較解剖学と生理学の基礎】
ドレスデン、1828年刊(ドイツ語)

Carl Gustav Carus: Grundzüge der vergleichenden Anatomie und Physiologie. (Allgemeine Taschenbibliothek der Naturwissenschaften, 4). Band 1, Dresden, Hilscher, 1828.

5 日本

E・ケンペル『廻国奇観』
レムゴ、1712年刊(ラテン語)

Amenitatum exoticarum politico-physico-mediarum fasciculi v, quibus continentur variae relationes, observationes & descriptiones rerum Persicarum & ulterioris Asiae, multâ attentione, in peregrinationibus per universum Orientum, collecta, ab auctore Engelberto Kaempfero. Lemgoviae, Typis & impensis H.W. Meyeri, 1712.

3 「人類の自然史」

J・F・ブルーメンバッハ『人類における自然変種について』
ゲッティンゲン、1795年刊(第3版、ラテン語)

Io. Frid. Blumenbach De Generis Humani Varietate Nativa. Praemissa Est Epistola Ad Virum Perillustrem Josephum Banks Baronetum. Editio tertia. Goettingae, Apud Vandenhoeck & Ruprecht, 1795.

6 シーボルトの著作

Ph・F・フォン・シーボルト『日本動物誌』
ライデン、1833~50年刊(ラテン語)

Fauna Japonica sive Descriptio animalium, quae in itinere per Japoniam, juſſu et auspiciis superiorum, qui summum in India Batava imperium tenent, suscepto, annis 1825 - 1830 collegit, notis, observationibus et adumbrationibus illustravit Ph. Fr. de Siebold. Conjunctis studiis C. J. Temminck et H. Schlegel pro vertebratis atque W. de Haan pro invertebratis elaborata. Lugduni Batavorum, 1833-50.

記念講演

場所: 奈良県立図書情報館

日時: 2008年3月16日(日)、14:00~16:00(開場13:00)

演題: 「シーボルトの蔵書にみる江戸期の日本」

定員: 200名(申込み先着順)、無料、日本語による講演

シーボルトは近世日本の社会・歴史・自然などあらゆる分野にわたる総合的研究を一人の学者として行った最後の代表的ヨーロッパ人である。本講演では彼の蔵書にみられるヨーロッパの日本像の変遷及びシーボルトの日本観の特徴を追究する。



講師

ヴォルフガング・ミヒェル (Wolfgang MICHEL)

ドイツ・フランクフルト生まれ(61才)。

1974年来日。九州大学大学院言語文化研究院、国際共生学講座教授。日欧文化交流史、医史学、薬史学の研究。ドイツ語、日本語及び英語による著書、論文多数。日本医史学会学術奨励賞(1996年)、ドイツ連邦共和国功労十字勲章(2004年)、洋学史学会会長(2003~2005年)、日本医史学会理事。



社団法人オーアゲー・ドイツ東洋文化研究協会は日本を研究し、ドイツ語圏の国々に日本を紹介することを主要な目的として、1873年(明治6年)在日ドイツ人の集まりを母体として東京で設立されました。ドイツ語による日本に関する出版物の刊行をはじめ日本を中心とする東アジアに関する講演会などの活動を通じて、日独相互理解促進に努めています。

〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-56 TEL 03-3582-7743 URL: http://www.oag.jp/

申込方法

「西洋人の日本観記念講演会申込み」と明記の上、
①郵便番号・住所 ②氏名 ③連絡先電話番号を記入し、
メール、FAX、または往復はがきにてお申し込み下さい。
※FAXでお申し込みの場合: FAX番号も記入
※往復はがきでお申し込みの場合: 返信に送付先の郵便番号・住所・氏名を記入

申込み
お問い合わせ 奈良県立図書情報館
〒630-8135 奈良市大安寺西1丁目1000番地
http://www.library.pref.nara.jp/
TEL 0742-34-2111(代表) FAX 0742-34-2777

申込み
メールアドレス koen@library.pref.nara.jp

次回予告 第三回「日本におけるドイツ人の日本観
—OAG・ドイツ東洋文化研究協会の業績」
1873(明治6)年設立以来、OAGが発表してきた
出版物を通して「ドイツ人の日本観」と協会の歴史を紹介。



【交通アクセス】

- 近鉄奈良駅より
奈良交通バス停(8番のりば)から「県立図書情報館行き(22系統)」に
乗車し、終点。所要時間約20分。
- JR奈良駅より
奈良交通バス停(10番のりば)から「県立図書情報館行き(22系統)」に
乗車し、終点。所要時間約15分。
- 近鉄新大宮駅より
駅南口バス停から「四条大路南町行き(8系統)」に乗車し、
県立図書情報館西口下車。徒歩5分。所要時間約15分。
- 自家用車利用
国道24号線の柏木町交差点を東に折れ、1つ目の信号を左折。
約700メートル先の左手側。
駐車スペース: 普通車311台。
1時間までは無料、それ以降は1時間毎に100円。

奈良県立図書情報館
Nara Prefectural Library & Information Center